

講義名	英語 A (総合)			授業形態	
担当教員	池田 俊之	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 3時限	単位数	2

履修開始年次 1年生 ナンバリング・コード ENG121

主題と概要

高校までに学習した英語内容の復習を含め、実用的かつ基本的な英語力の向上を目指します。また、国際感覚を養うために、自ら積極的に英語を使ってコミュニケーションをはからうとする態度を育成します。
共通教材については、原則CALL教室でパソコンを使いながらオンラインで練習を行います。時間に余裕がある場合、それぞれの項目に関する練習問題をさらに解いていきます。

到達目標

共通教材：基本語彙と文法事項の確認と定着を目指します。
個別教材：共通教材に出てきた単語・熟語・文法・構文等を完全に理解できるようになります。

提出課題

オンライン、または紙ベースでの課題提出を求めることがあります。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

共通教材：習題の小テスト問題について授業内で解説します。
個別教材：こちらで用意したプリントに沿っての解説をします。

評価の基準

出席状況、授業中の活動状況、小テスト、および提出課題などの平常点を50%とします。共通教材期末テストの得点を25%とします。定期試験の得点を25%とします。

履修にあたっての注意・助言他

授業には積極的に参加してください。英語の基礎力（語彙および文法）を高めるよう努力してください。

教科書

・使用しない。				
---------	--	--	--	--

参考図書

・なし。				
------	--	--	--	--

その他

必要に応じて授業中に指示します。

受業計画

- 1 Moodle共通教材ガイド・授業の進め方、成績についての説明
- 2 Moodle共通教材 Set 1 / Set 1の単語・熟語・文法（現在・過去・未実時制）についての確認
- 3 Moodle共通教材 Set 2 / Moodle Quiz Set 1 + Set 2の単語・熟語・構文・文法（各動詞の意味と使い方）についての確認
- 4 Moodle共通教材 Set 3 / Moodle Quiz Set 2 + Set 3の単語・熟語・構文・文法（形容詞・副詞）についての確認
- 5 Moodle共通教材 Set 4 / Moodle Quiz Set 3 + Set 4の単語・熟語・構文・文法（現在・過去・未完形）についての確認
- 6 Moodle共通教材 Set 5 / Moodle Quiz Set 4 + Set 5の単語・熟語・構文・文法（未完成形）についての確認
- 7 Moodle共通教材 Set 6 / Moodle Quiz Set 5 + Set 6の単語・熟語・構文・文法（疑問詞と接続詞）についての確認
- 8 Moodle共通教材 Set 7 / Moodle Quiz Set 6 + Set 7の単語・熟語・構文・文法（疑問詞と接続詞）についての確認
- 9 Moodle共通教材 Set 8 / Moodle Quiz Set 7 + Set 8の単語・熟語・構文・文法（動名詞）についての確認
- 10 Moodle共通教材 Set 9 / Moodle Quiz Set 8 + Set 9の単語・熟語・構文・文法（形容詞の比較級）についての確認
- 11 Moodle共通教材 Set 10 / Moodle Quiz Set 9 + Set 10の単語・熟語・構文・文法（形容詞の基本用法）についての確認
- 12 Moodle共通教材 Set 11 / Moodle Quiz Set 10 + Set 11の単語・熟語・構文・文法（比較級）についての確認
- 13 Moodle共通教材 Set 12 / Moodle Quiz Set 11 + Set 12の単語・熟語・構文・文法（熟語表現）についての確認
- 14 Moodle Quiz Set 12
- 15 Moodle共通教材期末テスト

受業形態（アクティブラーニング）

ア : PBL（課題解決型学習）	イ : 反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ : ディスカッション、ディベート	エ : グループワーク
オ : プレゼンテーション	カ : 実習、フィールドワーク
キ : のその他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

共通教材：予習：次の授業で解説されるセッテッド問題をRyukaポータル上のムードルにアクセスして解く。復習：授業で解説を聞いた後、次週のクイズ（小テスト）に向けてそのセッテッド問題を復習する。課題：インターネット上の指定したサイトでの英単語テストを受験する。こちらで配布するプリントに関する問題を解く。・合わせて4時間程度

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

基本語彙と文法事項を定着させることで実用的かつ基礎的な語学力を修得する。また、読解練習を通して海外の社会や文化について学び、基本的な語解と内容理解・情報収集に慣熟することにより、卒業時に身につけておくべき資質・能力の育成につなげる。これらの能力は商学部生に求められる商業界の動向や問題を理解するための基礎知識・経済学部生に求められるコミュニケーション能力の修得に役立つ。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

LMS(Leaning Management System)であるMoodleをコール教室、および（または）、授業外の自主学習に利用している。

実務経験の有無及び活用

備考